資料 1

大磯町旧吉田茂邸再建に伴う町内説明会質疑等報告

平成22年11月24日現在、町内全24地区の説明会を終えましたので、その中で挙げられた質問や意見を報告いたします。

開催日 ()内は参 加人数 8/29北下町(11)、9/16黒岩(14)、9/17虫窪(5)、9/18月京(28)、9/25中丸(16)、9/27東町(10)、9/28長者町(6)、9/29山王町(4)、10/2神明町(13)、10/3生沢(17)、10/5南本町(12)、10/8裡道(2)、10/12台町(11)、10/15西小磯西(8)、10/16馬場(17)、10/18国府新宿(10)10/21寺坂(8)、10/22西久保(14)、10/25石神台(13)、10/26南下町(22)11/5高麗(25)、11/8西小磯東(5)、11/10北本町(3)、11/20茶屋町(21)合計295人、平均参加人数12.29人

質疑・意見

(旧吉田茂邸再建について)

- ・再建の規模はどのくらいなのか。
- ・県の旧吉田茂邸再建への考え方、目的はどうなっているのか。
- ・県は寄附の多少があっても再建するのか。
- ・基金の最終が平成25年3月とのことだが、それまで寄附金が集まらないと、開園までに建 物ができないのではないか。
- ・進捗状況を広報等で知らせたらどうか。可視化が重要。
- ・今の状況を積極的に公開してはどうか。
- ・県が再建、町が維持管理とされているが、再建したときに、維持管理はいくらかかるのかを 考えているのか。
- ・忠実に再現だけでなく、少し工夫がいるのではないかと思う。
- ・食堂壁のなめし革のパネルや衝立は復元できるのか。
- ・いつごろ計画ができそうなのか、寄附金が集まらなければできないのかなど、分かる範囲 で教えてほしい。
- ・公園としての基本構想ができているのか。構想が見えない。全体整備の費用負担はどうなっているのか。建物再建のための寄附か、全体整備のための寄附かも分からない。
- ・有料施設なるのか。町民からお金を募って再建する施設に際し、入場料を取らないのは おかしいと思う。
- ・再建のための借り入れは考えていないのか。
- ・当時の建物を忠実に造るだけなのか、記念館を造る等プラスアルファはあるのか。 ついでに文化センター等を造れば大磯で催しがあったときに使えるのではないか。
- ・前面のイメージは忠実に再現するとして、吉田茂の歴史教育を含めて功績が分かるものを 残してほしい。
- ・旧吉田茂邸の再建がなぜ必要かなどをアピールしなければいけない。そこに行ってみたい と思う人がいるかもしれない。
- ・町の機運も下火になってきているし、限界だ。神奈川県が再建すると言った訳なので、これ からは県や国に働きかけていっても良いのではないか。旧吉田茂邸は、再建だけではなく 邸跡だって十分だという検討材料もある。城跡や石垣だけでも名所となっているところも ある。
- ・町の役割は何か。プロジェクトの活動はどうしてきたのか。町のプロジェクト3つは無駄ではないか。プロジェクトを1本にまとめたほうが良い。議員に振り回されたくない。

(旧吉田茂邸再建基金の活動について)

- ・町長や議員などはどうにかして寄附ができないものなのか。
- ・議員は、条例を否決したことがあるが、その影響で寄附をする人が少なくなった。 今言っても始まらないがスタート時点で失敗だ。議員はひとつになってまとまっているの か。何をするにも議会を通さなければならない。議員がどれだけやってくれているのか。 議員に署名活動をやらせてみてはどうか。町がひとつになれば県も自ずと動 かざるを得ないだろう。住民の代表が議員であり、もっと議員を動かせば良い。
- ・出足で躓いて町民の気持ちが冷めてしまった。議員にも活動をやってもらって、職員も大変だと思うが頑張ってほしい。

- ・町は、基金に対してどのような思いなのかを示すべき。
- ・目標額がはっきりしないといつまでもズルズルとしてしまう。説明会には役員しか参加しておらず、今は、町として盛り上がりがない。盛り上げるにはどうすれば良いか、考えるべき。(再建に)住民が賛同していないから寄附が少ない。
- ・ 寄附金目標額5億円の根拠は?10億円で新築できるのか。
- ・ 当初、再建にかかる費用がいくらであるかを想定して、再建費用の何%を寄附金で充てる つもりだったのか。プロジェクト会議の会議録も第2回までしかHPで知ることができない。
- 基金の期限は決まっているのか。
- ・麻生太郎に寄附はもらっているのか。
- ・海外に寄附依頼をしているのか。
- ・吉田茂の子孫は再建を良としているのか。町だけが一生懸命やっている気がする。
- ・旧吉田茂邸再建基金協力事業とは何か。
- ・赤十字募金のように、回覧で寄附金を集められないのか。
- ・寄附者に似顔絵シール等を渡してはどうか。
- ・ 役場職員の半分でも吉田茂のTシャツでも着たらどうか。
- ・町民が全然関心がない。いかに町民の目を向かせるかを町は第一に考えるべき。
- ・時間が経つにつれて意識が薄れていくことを危惧している。継続して続けられる基金が必要だと思う。湘南国際マラソンでのジャストギビングの取り組みは良い取り組みだ。 応援自動販売機などは続けていったほうが良い。
- ・情報が伝わってこない。よく分からないまま募金活動が行われている。HPでも県との協議 内容がどうなっているのかという情報もなく金額だけの公表で、募金活動はお金を集める ためだけの活動なのかと思ってしまう。寄附金を集めて神奈川県に渡せば「町」としての 責任は終わりの自己満足か。
- ・建設協会、商工会(実際は実数で公表している)などは1件でカウントされている。寄附件数の公表の仕方を考えてみてはどうか。
- ・再建計画が煮詰まってから寄附活動をすれば良い。
- ・大磯町民の基金に対する機運を高めるような方策はないのか。

(署名について)

- ・要望書は、今回が初めてか。なぜ要望書をいまさら出すのか。町が真剣に取り組まないといけない。
- ・署名案は、旧吉田茂邸再建検討委員会ではなく、代表者名を記載すること。委員会名だけでは、区長に問い合わせが来てしまう。
- ・町からの要望書で一番言いたいことは何か。当時のをそのまま作ってもしょうがないのではないか。町民が使えるものを作ったほうが良いという意見もある。
- ・署名の意図をもっと分かり易い、くだいた説明文で署名のお願いを作るべき。
- ・署名することができるのは、大磯町民だけか。

(旧吉田茂邸再建に伴う町内説明会について)

- ・説明会を聞いて、再建の意図は分かった。
- ・本説明会のようなものは、自治会の催しがあるときに一緒にやってはどうか。
- ・なぜ今頃説明会を開催するのか。町長の選挙運動ではないのか。
- ・説明会の結果報告を広報に載せてはどうか。 (⇒広報おおいそ12月号に掲載)
- 説明会等で、寄附金控除の内容も知らせてほしい。 (⇒対応済み)

(その他)

- ・旧吉田茂邸焼失の理由は何か。
- ・七賢祭の時期に、整備中の敷地内に遊歩道を作って、「銅像見学〜海岸」を町民に見せてはどうか。
- ・旧吉田茂邸再建基金応援自動販売機の設置料金は徴収しているか。
- ・大磯は駐車場が少ない。観光バスが入れるようにしないと客は来ない。
- ・観光地とするならば駐車場とトイレが必要。乗用車も入れるようにするべきだ。
- ・二宮はマスメディアを使うのがうまい。みかんオーナーの記事など、タウンニュースなどで無料で載せてもらった。広報はしたほうが良い。
- ・西武鉄道は火災保険に入っていなかったのか。
- ・県の平塚土木事務所から2年ほど前に訪問があり、城山公園と旧吉田茂邸をつなぐ歩 道橋を作りたいとのことであったがどうなっているのか。
- 歩道橋がないと城山公園と一体となった公園とみなされないのか。

- ・プライバシーの問題や国道1号線から富士山が見えなくなるなど、歩道橋は不要ではないか。
- ・ (『コンシェルジュ神奈川』を視聴して)良いところに住んでいると思った。吉田茂は 雲の上の人で、直接知らない感じ。吉田茂に義理は薄い。町民にとっては、親しくなかっ た人のように思う。
- ・大磯には伊藤博文だっていたのに、なぜ吉田茂邸なのか。
- ・吉田茂への若い世代の認識は皆無に近い。今後、その世代の認識を高めるような教育を行うことも必要だ。「吉田邸なんか見てどうするの」と思っている。

